



小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

-5.4.04

法人名	社会福祉法人おもと会	代表者	石井 和博
事業所名	小規模多機能ホーム寄宮	管理者	稲嶺 達男

法人・事業所の特徴

当施設の特徴は、公共の公園が隣接しているため、四季折々の花が満喫できる事です。天気の良い日には、散歩に出かけると地域の方々とも触れ合うことができます。また近隣には保育園があり、園児たちの声で毎日のように賑わっています。

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	2人	1人	1人	人	1人	1人	1人	3人	人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・職員の意見が5W1Hに基づいて、具体的な改善計画が作れるようになる	・前回のテーマが抽象的で難しかった。 /・意識して取り組みしていなかった。 /・定例会では5W1Hで話し合っていたつもりが、いつの間にか意識していなかった。/・改善計画は具体的な方が良い。	・多くの項目が具体的な計画になっているので、評価しやすくなると思う。前回の計画に達成が出来なかった事に対する対策、又は出来たことの継続を次の計画に盛り込んでおくのも良い。忘れ物に対してのチェック表、情報共有のためのチャット利用など。出来たこと、出来なかった事がはっきり明記されていて、計画（目標）と意識しながら業務に取組めたように思う。	・利用者の送迎時に忘れ物が多い為、利用者ごとに忘れ物チェック表を作成する。
B. 事業所のしつらえ・環境	・イルミネーションを設置し、利用者や家族、地域の方々から意見書に意見や感想を書いてもらい、次に生かせるようにする	地域の方や家族から意見を聞くことができた。 ・関わる以前から見えてきたが、飾り付けやイルミネーションはみんなすごいと思っています。	事務所内は基本的に調理のいい香りがして嫌な臭いはしません。/・門を入ると駐車場が明るい印象。お花はもう少しあってもいいかも。/・イルミネーションはホテルの入り口みたいです。/・事務所にも入りやすいです。/・清潔でキレイ。/・保育園児の声が聞こえると皆笑顔になりますね。/・コロナ禍か？落ち着いたときに事業所を見学したい。/・玄関・会議室は明るく清潔感がある	・今後も継続してイルミネーションや花壇整備などを通して景観の維持を図る。
C. 事業所と地域のかかわり	・地域の方を地域交流スペースへ招いて、相談ができる会を開き、話を伺ったり意見を頂く。	・利用者以外の方が相談するには入りづらいかも。/・利用の相談などあれば、土日や夕方以降でも時間をとって話を聞き、小規模や他のサービスを提案や紹介をした。	・事業所と地域のかかわりはあるのに、職員個人が関わる機会がなかなか無いように感じる。サービス機関の会議で包括との話し合い、運営推進会議などに順番に職員さんも出席できるという。/・困難事例をよく相談するが、丁寧に関わって頂いている。/・急な案件にも関わって頂いている。	イルミネーションの取り付け作業時や草刈り作業時に、通行する地域の人とのコミュニケーションで、地域の心配な人を発見することができた。今後も地域の人に挨拶ができる職員を目標にする。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>認知症の方を介護されているご家族・将来介護する可能性があるご家族を対象にした介護教室などに参加をする。</p>	<p>・介護教室が中止になり、参加することができなかった。/・本人の地域での生活を支える仕組みとして、地域包括支援センターと話し合いも今後出来たら家族として助かる。介護教室の開催を希望。</p>	<p>・近所の保育園児たち等の交流もありとても良い。/・コロナが落ち着く5月頃、平野区で行う行事に参加してください。/・管理者・ケアマネージャーが近隣住民は商店に挨拶や買い物の付き添いを行い、地域住民との関係を築いているのが良いと思う。/・少し離れた地域に住む利用者さんの地域との関わりをすすめられると良いと思う。(今後の課題)</p>	<p>・自治会のふれあいデイサービスに利用者と共に参加し、定期的な交流を図る。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>・テレビ電話などオンラインを活用した運営推進会議も開催できるようにする。 ・地域の困っている方の事例を出して相談を行う。 ・運営推進会議で積極的に報告する。</p>	<p>・コロナ禍で運営推進会議自体なかなか参加できなかった。/・包括と連携して地域で心配な方についての対応をしっかりとされていると思う。/・運営推進会議の中で色々相談させていただき、取り組みや結果を出すことができるなど本当に感謝。</p>	<p>・難しい虐待案件を解決したことが素晴らしいと思った。/・ここ最近では感染予防対策の為、構成員の参加者を少人数に絞って開催されていたと思う。ZOOMの活用なども検討してみても良いかも</p>	<p>・今後の運営推進会議は通常開催を実施し、地域の心配事や行事、～などをしてほしいを情報共有する。これらを実践できるように、自治会長との日頃からの交流を行っていく。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>・缶詰や乾燥めん・電池などの備蓄品を増やす。備蓄品は日常で使用して、その都度買い足していくローリングストック法とする。</p>	<p>・電池や介護に係る備蓄品は常にストックがあるようシステムができています。/・缶詰や乾燥めんなどは担当者が定期的に在庫チェックし注文している。/・排泄や衛生備蓄などは発注後すぐに届けてくれるようになった。</p>	<p>・設備もしっかりしていて頼りになる事業所だと思う/・事業所の防災訓練に長く参加していない。・今年度も地域の防災訓練に参加できなかったのも、次回は参加する。</p>	<p>・長期の保存食と水の購入を行う。 /・地域の防災訓練に参加、事業所の防災訓練への参加依頼と相互に交流を深めるとともに、運営推進会議で報告ができるようにする。</p>